

「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会 R2 合同企業セミナー」 実施計画(案)

■開催趣旨

平成 29 年度の「けんせつフェア北陸 in 新潟 2017」や、平成 30 年・令和元年度の「Made in 新潟新技術(土木・建築)展示・発表会」に併せて実施した合同企業セミナーが、建設分野の仕事を知ってもらい、将来の進路決定の参考にしてもらううえで、関係者や参加学生から好評を得ていることから、今年度も同様の取り組みを実施し、将来にわたる社会資本の整備・維持管理や災害時の対応を担う、建設界の担い手確保に繋げる。

■開催日： 令和2年11月26日(木)

■開催場所： 朱鷺メッセ

○合同企業セミナー： 2F中会議室

○「Made in 新潟新技術(土木・建築)展示・発表会」： 2Fメインホール、4F 国際会議室

■参加者： 建設系(土木・建築)の高専・専門学校・高校

以下、記載の学校(学科)に事務局からお声がけ予定。

※()内は昨年度の実績

- ・長岡工業高等専門学校環境都市工学 (39 名)
- ・新潟工業高校土木科、建築科 (土木科 2 年 39 名、建築科 2 年 78 名)
- ・新発田南高校土木工学科 (37 名)
- ・県央工業高校建設工学科 (2 年 30 名)
- ・加茂農林高校 (1 年 41 名 環境・緑地コース希望の学生)
- ・新潟工科専門学校環境測量科 (20 名)

生徒参加合計 284 名 ※引率者 10 名含むと 294 名

■実施方法(予定)

○団体・企業等がプレゼンを実施(1 ブロック約 2 時間×ブロック数)、合わせて展示会場見学。

○プレゼンは、協議会会員団体や会員団体加盟の企業がそれぞれの業務概要等を紹介。

(例:プレゼン 10 分/1 企業×12 企業=約 2 時間)

○参加人数に応じてブロック分けすることで、会場内の密を避ける。

(参加者が 150 人程度の場合、午前の部【75 人】と午後の部【75 人】で 2 ブロックに分ける 等)

■参加学生・生徒の交通手段

合同企業セミナー主催側が貸上げたバスにより、学校～会場間を送迎

■費用負担

○必要経費： 約50万円 (内訳:会場費 82,000 円、送迎用バス費 410,000 円、他諸費用)

○費用負担： 必要経費をプレゼン参加団体がプレゼン時間で案分し負担

令和元年度合同企業セミナー開催報告

- ・建設界の担い手確保のため、建設分野の仕事を知ってもらい、将来の進路決定の参考にしてもらうことを目的に、北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会（新潟県部会）主催で、新潟県下越及び中越地方の建設系の学生・生徒を対象とした合同企業セミナーを開催した。
- ・合同企業セミナーには294名が出席し、12社の企業が建設業及び自社のPR、中小企業に就職する利点等を説明した。
- ・また、セミナーに参加した学生・生徒は、同時開催したMade in 新潟新技術（土木・建築）展示発表会も見学し、建設業に関する知見を深めた。

開催概要

- ・〔日時〕 令和元年11月12日（火）9:45～14:45
※午前午後各1時間ずつ実施
- ・〔会場〕 朱鷺メッセ 2階中会議室
※同時開催：Made in 新潟新技術（土木・建築）展示発表会（県主催）
- ・〔主催〕 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会（新潟県部会）
※協力：（一社）新潟県建設業協会

〔参加〕

①学生・生徒

新潟工業高等学校	建築科2年：78名、土木科2年：39名
長岡工業高等専門学校	環境都市工学科：39名
新発田南高等学校	土木工学科：37名
新潟県県央工業高校	建設工学科：30名
加茂農林高等学校	環境・緑地コース希望の1年生：41名
新潟工科専門学校	環境測量科：20名
	合計：294名（各学校の引率者計10名を含む）

②企業（12社）

（株）小野組、丸運建設（株）、（株）皆川組、（株）水倉組、（株）中元組、（株）笠原建設（株）坂詰組、（株）興和、（株）福田組、（株）レックス、（株）大石組、（株）青柳工務店

※各企業10分説明。企業の選定は（一社）新潟県建設業協会の協力による。



合同企業セミナーの開催状況



Made in 新潟新技術（土木・建築）
展示発表会の見学状況